



甲南医療センター 消化器内科

90年の歴史と心癒やされる美しい景観、そして充実した診療体制が魅力です

研修内容

病院の特色など

2病院統合を経て2019年に開院した、26科の診療科を有する東神戸地区の基幹病院です。内科医としての総合力と、消化器医としての専門性、いずれも経験を積むことが可能です。



内視鏡室5室+透視室1室を完備 モーニングカンファレンス風景

診療科の特色など

チーム医療を大切に、消化管・胆膵とも内視鏡治療に力を入れています。また肝疾患・IBDも積極的に診療しています。消化器外科、腫瘍血液内科、放射線科、緩和ケア内科とのシームレスな連携により、患者に寄り添った医療を提供するよう心掛けています。



診療実績 (2025年)

上部消化管内視鏡	3290 件
下部消化管内視鏡	2181 件
ERCP	241 件
超音波内視鏡(EUS)	206 件
小腸内視鏡	5 件
カプセル内視鏡	7 件

上部ポリペクトミー・EMR / ESD	24 / 41 件
下部ポリペクトミー・EMR / ESD	951 / 58 件
POEM・POET / LECS・TECS	113 / 13 件
内視鏡的止血術 / EVL	58 / 15 件
バルーン拡張術 / 消化管ステント留置術	56 / 38 件
PEG	32 件
内視鏡的総胆管結石除去術	81 件
胆管ステント	108 件
EUS - FNA / -HGS	29 件
肝処置 (肝生検・PTGBDなど)	42 件

メッセージ

上級医から

最新の設備・内視鏡機材が揃っており、充実した消化器診療を行うことが可能です。また、地域の基幹病院であるため症例にも恵まれており、非常に多くの経験を積むことができます。アットホームな雰囲気の中で楽しく、助け合いな

がら診療しております。ぜひ一緒に働きましょう。お待ちしております。
(医長 木下 雅登)



専攻医の声

専攻医が多く、他科含め上級医に何事も相談しやすい環境で、和気藹々としております。手厚いバックアップのもと、消化管領域から肝胆膵領域まで、幅広く主体的に経験することができます。内鏡室からの景色は圧巻です。ぜひ一緒に楽しく働きましょう。

(専攻医 角谷 環子)

